第六十八巻　第一号　目次

中村勝範　教授　退職記念号

序　倉沢康一郎

ドイツ民訴法八二五条動産執行における他の換価方法をめぐる法改正提案
——ドイツ強制執行法改正作業グループ第二次報告書を中心に——　石川明

社会党政権の成立は「ダマスカスへの道か」
——村山内閣成立をめぐる各党議員の政治的態度——　堀江湛

上海列車事故をめぐる日中交渉　池井優

共同体と権力　田中宏

ドイツ租税法における法人の住所
——「管理の場所（管理支配地）」条項の追加——　木村弘之亮

非典型担保権の再評価
——非典型担保権論の一素描——　斎藤和夫

共和主義的憲法理論と単一執行府論争　大沢秀介

巡察使制の機能に関する覚書　笠原英彦

原敬内閣下の小選挙区制成立過程　玉井清

政界再編下の改進党結成に関する一考察　内川正夫

禁衛府の構造に関する一考察
——制度・組織・人事を中心として——　藤井徳行

立志学舎と慶應義塾
——派遣教師を中心に——　寺崎修

内務官僚の政治意識　吉田博司

自由主義政治家の中国観
——田中外交と植原悦二郎——　酒井正文

生野県暴動事件の一考察
——明治四年十一月豊岡県への即決処分指令に係る裁判研究の前提として——　上野利三

満州事変勃発と英国議会　浅野和生

中国共産党の「党内専門監督体制」
——建設と問題（一九二七～一九五五）——　中村楼蘭

尾崎行雄の国際協調論　加地直紀

軍事扶助法に関する一考察　鈴木麻雄

治安維持法反対論の諸相　小栗勝也

FISCAL EQUALIZATION POLICIES IN JAPAN　小林良彰

中村勝範教授略歴・主要業績　石上泰州